

# 平成29年3月期 決算短信〔日本基準〕 (連結)

平成29年5月12日

上場会社名 セントラルスポーツ株式会社 上場取引所 東

コード番号 4801 URL http://www.central.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)後藤 聖治

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 刀禰 精之 TEL 03-5543-1803

定時株主総会開催予定日 平成29年6月29日 配当支払開始予定日 平成29年6月30日

有価証券報告書提出予定日 平成29年6月30日

決算補足説明資料作成の有無: 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期の連結業績(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

# (1)連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期	52, 712	2.0	4, 252	20. 9	3, 973	24. 2	2, 724	40.8
28年3月期	51, 658	1.4	3, 516	20. 6	3, 199	26.0	1, 935	43. 4

(注)包括利益 29年3月期 2,709百万円 (40.5%) 28年3月期 1,928百万円 (33.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
29年3月期	241. 85	_	14. 4	9. 6	8. 1
28年3月期	170. 29	_	11. 1	7. 7	6.8

(参考) 持分法投資損益 29年3月期 一百万円 28年3月期 一百万円

# (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期	41, 266	19, 975	48. 4	1, 771. 63
28年3月期	41, 587	17, 969	43. 2	1, 593. 76

(参考) 自己資本 29年3月期 19,958百万円 28年3月期 17,955百万円

### (3)連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
29年3月期	4, 621	△1, 290	△3, 940	5, 766
28年3月期	3, 975	△642	△2, 883	6, 378

### 2. 配当の状況

			年間配当金		配当金総額	配当性向	純資産配当	
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	(合計)	(連結)	率 (連結)
	円銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
28年3月期	_	19. 00	_	33. 00	52. 00	589	30. 5	3. 4
29年3月期	_	29. 50	_	43. 00	72. 50	816	30. 0	4. 3
30年3月期(予想)	_	37. 00	_	38, 50	75, 50		29. 9	

# 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上i	高	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	27, 650	5. 4	2, 290	9. 7	2, 020	7. 1	1, 300	2. 8	115. 39
通期	55, 500	5. 3	4, 600	8. 2	4, 300	8. 2	2, 840	4. 2	252. 09

#### ※ 注記事項

(1)期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更: 有 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 4 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料 P. 12「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項(会計方 針の変更等)」をご覧ください。

### (3)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

29年3月期	11, 466, 300株	28年3月期	11, 466, 300株
29年3月期	200, 448株	28年3月期	200, 448株
29年3月期	11, 265, 852株	28年3月期	11, 366, 993株

### (参考) 個別業績の概要

1. 平成29年3月期の個別業績(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

### (1)個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期	47, 418	1.7	3, 790	18. 0	3, 500	21.0	2, 277	32. 6
28年3月期	46, 633	1.6	3, 212	14. 9	2, 893	19. 1	1, 718	34. 2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期	202. 18	_
28年3月期	151. 17	_

### (2) 個別財政状態

( - / III // // //	174704				
	総資産	総資産純資産		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円 銭	
29年3月期	38, 442	18, 847	49.0	1, 672. 99	
28年3月期	39, 196	17, 267	44. 1	1, 532. 76	

(参考) 自己資本 29年3月期

18,847百万円 28年3月期

17.267百万円

### 2. 平成30年3月期の個別業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	24, 900	5. 5	1, 800	9. 0	1, 100	1. 4	97. 64	
通期	50, 000	5. 4	3, 800	8. 5	2, 350	3. 2	208. 59	

## ※ 決算短信は監査の対象外です

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後 様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

なお、上記業績予想に関する事項につきましては、3ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご参照 下さい。

当社の連結財務諸表に掲記される科目その他の事項の金額については、従来、千円単位で記載しておりましたが、 当連結会計年度より百万円単位をもって記載することに変更しました。

なお、比較を容易にするため、前連結会計年度についても百万円単位に組替え表示しております。

# ○添付資料の目次

1.経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1)連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更等)	12
(追加情報)	12
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

### 1. 経営成績等の概況

#### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業活動による収益の向上や雇用環境の改善が進み、緩やかな回復基調となりました。世界経済は先進国を中心に景気回復傾向が続いたものの、米国や英国をはじめとした経済政策の変化や中国経済の低迷等により先行き不透明な状況となりました。

このような経済状況のもとで、当社グループは『0歳から一生涯の健康づくりに貢献する』という経営理念に基づき、すべてのお客様にご満足いただける質の高いサービスの提供に努めるとともに、健康の重要性やスポーツの素晴らしさを多くの皆様に伝えてまいりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は52,712百万円(前期比2.0%増)、経常利益は3,973百万円(前期比24.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は2,724百万円(前期比40.8%増)となりました。

#### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ321百万円減少し、41,266百万円となりました。 その主な要因は、有形固定資産170百万円、繰延税金資産161百万円の増加、現金及び預金612百万円の減少等による ものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ2,327百万円減少し、21,291百万円となりました。その主たる要因は未払法 人税等290百万円の増加、借入金2,990百万円、未払金269百万円の減少等によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2,005百万円増加し、19,975百万円となりました。その主たる要因は、利益剰余金2,020百万円の増加等によるものです。この結果、自己資本比率は48.4%となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ612百万円減少し、5,766百万円となりました。

当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は、以下の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、4,621百万円(前年同期では営業活動の結果得られた資金は3,975百万円)となりました。これは、税金等調整前当期純利益3,888百万円、減価償却費1,548百万円、法人税等の支払額1,249百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1,290百万円(前年同期では投資活動の結果使用した資金は642百万円)となりました。これは、有形固定資産の取得による支出1,455百万円、敷金及び保証金の回収による収入192百万円があったこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、3,940百万円(前年同期では財務活動の結果使用した資金は2,883百万円)となりました。これは、長期借入金の返済による支出2,990百万円、配当金の支払額704百万円等によるものです。

### (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期	平成29年3月期
自己資本比率(%)	37.1	38.7	40.5	43. 2	48. 4
時価ベースの自己資本 比率(%)	43.6	44. 1	61.5	62. 2	95. 7
債務償還年数(年)	5. 6	5. 3	3. 4	3. 1	2. 1
インタレスト・カバレ ッジ・レシオ (倍)	5. 2	5. 4	8.2	8.6	10.3

自己資本比率:自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率:株式時価総額(期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後))/総資産 債務償還年数:有利子負債/営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ:営業キャッシュ・フロー/利払い

- (注1) 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済み株式総数により算出しております。
- (注2) 有利子負債は、連結貸借対照表中の負債のうち、利子を支払っている全ての負債であります。
- (注3) 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを 使用しております。
- (注4) 利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

### (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、米国の新政権による新たな政策、欧州情勢の影響や為替変動等により不透明な状況が続くと予想されますが、企業収益の改善や雇用・所得情勢の持ち直しにより、個人消費は底堅く推移するとみております。また、2020年東京オリンピック・パラリンピック開催を控え、インフラ整備など経済活性化や個人の健康・スポーツへの投資も増加することが見込まれると同時に、企業による従業員の健康づくりへの取組みも高まってくることが予想されます。

このような環境の中、翌連結会計年度の業績見通しにつきましては、売上高55,500百万円(当期比5.3%増)、経常利益4,300百万円(当期比8.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益2,840百万円(当期比4.2%増)を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、会計基準につきましては日本基準により作成する財務諸表が当社グループの経営成績、財政状態およびキャッシュ・フローの状況を示す上で適切であると判断しており、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRS (国際会計基準) の適用につきましては、国内他社の採用動向を踏まえつつ、適切に対応を検討していく方針です。

# 3. 連結財務諸表及び主な注記

# (1) 連結貸借対照表

		(単位・日ガ円)
	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当連結会計年度 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6, 378	5, 766
受取手形及び売掛金	867	971
商品	199	253
貯蔵品	67	73
繰延税金資産	410	578
その他	1, 114	1, 118
貸倒引当金		$\triangle 1$
流動資産合計	9, 037	8, 758
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	27, 966	28, 618
工具、器具及び備品	4, 761	4, 886
土地	7, 266	7, 158
リース資産	4, 677	5, 161
その他	76	96
減価償却累計額	△25, 267	△26, 271
有形固定資産合計	19, 480	19, 650
無形固定資産	461	364
投資その他の資産		
投資有価証券	235	263
敷金及び保証金	11, 120	10, 977
繰延税金資産	601	595
その他	700	706
貸倒引当金	△50	△50
投資その他の資産合計	12,608	12, 491
固定資産合計	32, 550	32, 507
資産合計	41, 587	41, 266

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当連結会計年度 (平成29年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	207	269
1年内返済予定の長期借入金	2, 990	2, 187
リース債務	291	352
未払金	2, 402	2, 132
未払法人税等	713	1, 004
賞与引当金	653	730
役員賞与引当金	54	65
前受金	3, 584	3, 632
その他	1,702	1, 718
流動負債合計	12,601	12, 094
固定負債		
長期借入金	5, 438	3, 250
リース債務	3, 700	4, 057
退職給付に係る負債	91	95
資産除去債務	1, 210	1, 250
その他	576	543
固定負債合計	11,017	9, 196
負債合計	23, 618	21, 291
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 261	2, 261
資本剰余金	2, 273	2, 273
利益剰余金	13, 787	15, 807
自己株式	△417	△417
株主資本合計	17, 904	19, 924
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11	17
為替換算調整勘定	39	16
その他の包括利益累計額合計	50	34
非支配株主持分	14	16
純資産合計	17, 969	19, 975
負債純資産合計	41, 587	41, 266

# (2)連結損益計算書及び連結包括利益計算書 (連結損益計算書)

		(十四:日7717)
	前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
売上高	51,658	52, 712
売上原価	44, 955	44, 908
売上総利益	6, 702	7, 803
販売費及び一般管理費	3, 186	3, 550
営業利益	3, 516	4, 252
営業外収益	-	
補助金収入	69	98
保険配当金	16	23
その他	83	59
営業外収益合計	169	181
営業外費用		
支払利息	458	449
その他	27	11
営業外費用合計	485	460
経常利益	3, 199	3, 973
特別損失		
固定資産除却損	11	16
店舗閉鎖損失	56	_
減損損失	43	68
特別損失合計	110	85
税金等調整前当期純利益	3, 089	3, 888
法人税、住民税及び事業税	1, 101	1, 327
法人税等調整額	49	△165
法人税等合計	1, 151	1, 161
当期純利益	1,937	2, 726
非支配株主に帰属する当期純利益	2	1
親会社株主に帰属する当期純利益	1,935	2, 724

		(平匹・日の口)
	前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
当期純利益	1, 937	2, 726
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	$\triangle 9$	6
為替換算調整勘定		△22
その他の包括利益合計	△9	△16
包括利益	1, 928	2,709
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1, 926	2, 707
非支配株主に係る包括利益	2	1

# (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2, 261	2, 273	12, 270	△0	16, 804
当期変動額					
剰余金の配当			△418		△418
親会社株主に帰属する当期純 利益			1,935		1, 935
自己株式の取得				△417	△417
株主資本以外の項目の当期変 動額(純額)					
当期変動額合計	-		1, 517	△417	1, 100
当期末残高	2, 261	2, 273	13, 787	△417	17, 904

	ž	その他の包括利益累計額	質		
	その他有価証券評価 差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累 計額合計	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	20	39	60	11	16, 876
当期変動額					
剰余金の配当					△418
親会社株主に帰属する当期純 利益					1, 935
自己株式の取得					△417
株主資本以外の項目の当期変 動額(純額)	△9	△0	△9	2	△7
当期変動額合計	△9	△0	$\triangle 9$	2	1,092
当期末残高	11	39	50	14	17, 969

# 当連結会計年度(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2, 261	2, 273	13, 787	△417	17, 904
当期変動額					
剰余金の配当			△704		△704
親会社株主に帰属する当期純 利益			2,724		2, 724
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の当期変 動額(純額)					
当期変動額合計	-		2,020		2, 020
当期末残高	2, 261	2, 273	15, 807	△417	19, 924

	ž	その他の包括利益累計額	ŒŢ		
	その他有価証券評価 差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累 計額合計	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	11	39	50	14	17, 969
当期変動額					
剰余金の配当					△704
親会社株主に帰属する当期純 利益					2, 724
自己株式の取得					_
株主資本以外の項目の当期変 動額(純額)	6	△22	△16	1	△14
当期変動額合計	6	△22	△16	1	2,005
当期末残高	17	16	34	16	19, 975

		(平位・日万日)
	前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3, 089	3, 888
減価償却費	1, 464	1, 548
減損損失	43	68
のれん償却額	77	77
補助金収入	△69	△98
支払利息	458	449
賞与引当金の増減額(△は減少)	67	76
未払金の増減額 (△は減少)	106	△5
前受金の増減額 (△は減少)	568	50
その他	△259	93
小計	5, 547	6, 150
補助金の受取額	69	98
利息の支払額	$\triangle 457$	△448
法人税等の支払額	$\triangle 1,210$	△1, 249
その他	27	70
営業活動によるキャッシュ・フロー	3, 975	4,621
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△688	△1,455
敷金及び保証金の回収による収入	133	192
敷金及び保証金の差入による支出	$\triangle 74$	△48
その他	△13	21
投資活動によるキャッシュ・フロー	△642	△1, 290
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	_	1,000
短期借入金の返済による支出	_	△1,000
長期借入れによる収入	1,900	-
長期借入金の返済による支出	△3, 634	△2, 990
自己株式の取得による支出	△417	_
配当金の支払額	△418	△704
その他	△313	△246
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2, 883	△3, 940
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△2
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	448	△612
現金及び現金同等物の期首残高	5, 930	6, 378
現金及び現金同等物の期末残高	6, 378	5, 766

### (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

### (会計方針の変更等)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当連結会計年度に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当連結会計年度の営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益に与える影響額は軽微であります。

### (追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当連結会計 年度から適用しております。

#### (セグメント情報等)

### 【セグメント情報】

前連結会計年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)及び当連結会計年度(自 平成28年4月 1日 至 平成29年3月31日)

当社グループは、スポーツクラブ経営事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

### 【関連情報】

前連結会計年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

スポーツクラブ経営事業の単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が、連結損益計算書の売上 高の90%を超えるため、記載を省略しております。

### 2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

#### (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の90%を超えるため、記載を 省略しております。

### 3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略 しております。

当連結会計年度(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

スポーツクラブ経営事業の単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が、連結損益計算書の売上 高の90%を超えるため、記載を省略しております。

### 2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の90%を超えるため、記載を 省略しております。

### 3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略 しております。

### 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

報告セグメントが「スポーツクラブ経営事業」のみであるため記載を省略しております。

当連結会計年度(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

報告セグメントが「スポーツクラブ経営事業」のみであるため記載を省略しております。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

報告セグメントが「スポーツクラブ経営事業」のみであるため記載を省略しております。

当連結会計年度(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

報告セグメントが「スポーツクラブ経営事業」のみであるため記載を省略しております。

# 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日) 該当事項はありません。

当連結会計年度(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日) 該当事項はありません。

#### (1株当たり情報)

	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 平成27年4月1日	(自 平成28年4月1日
	至 平成28年3月31日)	至 平成29年3月31日)
1株当たり純資産額	1, 593. 76円	1,771.63円
1株当たり当期純利益金額	170. 29円	241. 85円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
  - 2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 平成27年4月1日	(自 平成28年4月1日
	至 平成28年3月31日)	至 平成29年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (百万円)	1, 935	2, 724
普通株主に帰属しない金額(百万円)	_	_
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益金額(百万円)	1, 935	2, 724
期中平均株式数(株)	11, 366, 993	11, 265, 852

# (重要な後発事象)

該当事項はありません。